



令和6年6月11日

報道関係者各位

国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学

令和6年度農畜産プロフェッショナル経営人材育成プログラム受講生募集

帯広畜産大学は、地域農畜産業並びに我が国の農畜産業をけん引する農畜産プロフェッショナル経営人材の育成のため、「農畜産業経営を成長産業とする高度な実務的知識と実践力の習得」と「DXによる農畜産業経営の変革に主導的役割を果たしうる総合知の涵養」を人材育成の目的とした履修証明プログラム「農畜産プロフェッショナル経営人材育成プログラム」を令和5年度から開始し、昨年度は29名が1期生として修了いたしました。

今年度は新たに文部科学省の職業実践力育成プログラム（通称：BP）の認定を受け、9月から開講いたしますので、下記のとおり受講生の募集を行います。つきましては、関係各所にて広くご周知いただきますようお願い申し上げます。

※職業実践力育成プログラムは、文部科学大臣により認定される、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムのことです。

記

農畜産プロフェッショナル経営人材育成プログラム募集概要

1. 実施コース

本プログラムでは受講者の知識やスキル、実務経験等に応じて2コースに分けて実施し、それぞれのコースで設定された履修要件時間を修了されると、本学より履修証明書が交付されます。

1) 実践力基礎コース

履修要件：必修科目 36 時間 選択科目 24 時間以上

主に新規就農者や後継者等の若手農畜産業者及び、金融機関や農業団体等の農業に携わる企業の若手職員等を対象とし、「農業経営アドバイザー」の資格取得に対応した科目に加え、農業会計や農業経営財務等の実践的な知識及び技術が習得可能なコースです。

2) 実践力強化コース

履修要件：必修科目 37 時間 選択科目 23 時間以上

主に農家や農業法人の経営者、今後経営を担っていく農業法人従業員及び金融機関や農業団体等の中堅以上の職員を対象とし、実務経験豊富な講師陣のケーススタディやPBL等により、思考力・課題解決能力を強化し、農業経営や営農指導等にすぐに活かせるコースです。

2. 実施期間

令和6年9月2日～令和7年3月14日 平日18時～20時（予定）
※一部科目では土日開催や半日～1日で実施する科目がございます。

3. 会 場

帯広畜産大学

4. 募集人数

定員20名程度（各コース10名程度）
※応募者多数の場合は、応募書類による審査を行います。

5. 講義形式

農業経営アドバイザー資格対応科目及び一部科目は、遠隔（オンデマンド）での授業を実施します。その他の科目は原則対面実施です。ただし、業務等によりやむを得ず欠席された場合にはオンデマンド動画にて補講を行います。

6. 受講料

150,000円（税込み）
※科目によってはシラバスで参考図書を案内しております。こちらの参考図書の購入は任意となっており、受講料には含まれておりませんので、ご注意ください。

7. 申込方法

添付チラシに記載の二次元バーコード又は以下URLの専用サイトから応募書類をダウンロードし、メールにてお申し込みください
URL：<https://univ.obihiro.ac.jp/~agri-pro/>
（提出先）帯広畜産大学教務課社会人教育係
メール：rec_kyoumu@obihiro.ac.jp

8. 申込期日 令和6年7月12日（金）まで

【お問合せ】

帯広畜産大学 教務課社会人教育係 担当：坂本

電話：0155-49-5325 メール：rec_kyoumu@obihiro.ac.jp

農畜産業経営の実践力を得て、北海道十勝から
世界の農畜産業のトップランナーを目指しませんか。

2024年9月2日 実施期間
»» 2025年3月14日

農畜産プロフェッショナル 経営人材育成プログラム

多彩な講師陣による履修プログラムで、地域の現場で利活用可能な実務的知識を習得し、
「農畜産プロフェッショナル経営人材」となることを目標とします。

目的に合わせて
選べる2コース

実践力基礎コース

- ・「日本政策金融公庫認定農業経営アドバイザー」の資格取得に対応した科目を設置
- ・基礎的知識に加え農業会計や農業経営財務等の実践的な知識・技術も学べる

こんな人におすすめ

新規就農者 金融機関や農業団体の若手職員

必修科目 **36** 時間 選択科目 **24** 時間

実践力強化コース

- ・実践応用科目及び実務実践科目を設置
- ・ケーススタディや課題解決型学習を中心とした内容
- ・すぐに農業経営や営農指導に活かせる

こんな人におすすめ

農家や農業法人の経営者
農業経営アドバイザー資格のある金融機関や農業団体の職員

必修科目 **37** 時間 選択科目 **23** 時間

会場 帯広畜産大学

形式 対面及びオンデマンド

定員 20名程度（各コース10名程度）
※選考の上受講者を決定します。

受講料 15万円



募集の詳細はこちらの
専用 Web ページから
ご覧ください。

本プログラムの各コースは、文部科学省
令和5年度「職業実践力育成プログラム」(BP)
の認定を受けています。



申込期間

2024年6月10日(月)～7月12日(金)必着

科目紹介

本プログラムで実施する科目の一部をご紹介します。

帯広信用金庫 株式会社十牛
庄司智宏 (上級農業経営アドバイザー) 畠山尚史 (博士(農学))

農畜産ファイナンス

キャッシュフローなどの視点から見る資金調達検討や多様な資金調達方法を習得し、景気変動の中で、安定的な資金調達と運用のスキルを考える。

税理士法人竹川会計事務所
竹川博之 (公認会計士・税理士)

実践！農業の事業承継

農業の担い手不足が叫ばれる中、親子間承継を中心として、多くの相談事例の中から具体的な進め方、留意点等実践的な解説をする。財産の移転による相続税、贈与税、取得税等の計算の仕組みを学び、節税を考え、法人化、個人成りについても検討する。

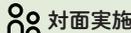
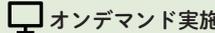
経営改善フィールドワーク

経営改善に取り組んでいる十勝の畑作・酪農・肉牛農家等を視察し、実現場での具体的な取り組み方法と改善効果等を習得する。

J-PAO 農業経営アドバイザー 資格取得対応科目 ※受講推奨

全て受講すると、11月実施予定の農業経営アドバイザー資格試験が受験可能です。

- 農業簿記・農業税務 I
- 労務管理 I
- 農業経営診断・改善の進め方 I
- 農地制度・農地所有適格法人 I
- 農業マーケティング I
- 農業・農村構造と農業政策 I

	必修科目	選択科目
実践力基礎コース		
実践力強化コース		
		

修了生の声

令和5年度プログラムを修了した修了生の声を一部抜粋してご紹介します。

実践力基礎コース

農協職員、生産者、経営者、農業資材会社職員など、農業と関わりがある様々な分野のプロフェッショナルたちと意見交換をできたことは大変有意義だった。

北海道銀行 小笠原 悠介 様

実践力基礎コース

管内の農家を実際に回る経営改善フィールドワーク、今後大切になるであろう AI や DX、GAP や HACCP など JA にいるだけでは絶対に学べないことを沢山学べて貴重な経験が出来た半年間でした。

大樹町農業協同組合 佐藤 進太郎 様

実践力基礎コース

授業で歴史、現在、そして未来の農業を学習できたことはこれからの手がかりになります。普段、家族のみの経営のため、有意義な時間を過ごさせていただきました。

松下リンゴ園 松下 純子 様

実践力強化コース

普段農家さんとの対話は作物栽培・収量・資材・コスト等の話が多く、経営についての話が出ることはほとんどありませんでした。講義を通して経営に関わる知見を少しでも広げる機会となりました。

住商アグリビジネス株式会社 須藤 紘丞 様

実践力強化コース

リアルでのグループディスカッションが良かったです。ディスカッションを通してより学びが深まりました。

有限会社北広牧場 若杉 真吾 様



HPに掲載中！ 

掲載しきれなかった声はHPで公開しております。ぜひご覧ください。